

Title	彙報（1986年10月～1987年9月の研究活動）
Author(s)	
Citation	大阪外国語大学学報. 75(3) p.169-p.181
Issue Date	1988-03-31
oaire:version	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/81191
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

彙 報

(1986年10月～1987年9月の研究活動)

A. 本期間中に発行された学報以外の研究誌

『外国語研究と言語情報処理—西洋語と日本語の接点—』

(昭和 61 年度文部省特定研究・研究成果論文集)

(1987. 3.25)

序	野 村 泰 幸
研究組織・研究活動報告	
論 文	
メンタルスペース理論の形式化に向けて	三 藤 博
アスペクト・モデル—形式意味論からの回顧と展望—	杉 本 孝 司
語順の自由度と「V/2 問題」の一解決	野 村 泰 幸
現代口語体スペイン語における音節パタンの数量的処理について	出 口 厚 実
翻訳される日本語—イタリア語からみた日本語の特性とその処理法(1)—	藤 村 昌 昭
といかえし	小矢野 哲 夫
表現意図の理解をめぐる—日本語教育の立場から—	大 倉 美和子
公開講演報告	
句構造文法	郡 司 隆 男
日本語の機械処理	田 中 章 夫

『国際関係論の総合的研究 1985・6 年度——日本と諸外国の文化的交流——』

(特定研究 近代日本と諸外国の接触に関する多角的研究)

(1987. 3.31)

はしがき

論 説	
アメリカにおける総合商社研究	梅 津 和 郎
小林秀雄の伝統観	尾 上 新太郎
太平洋戦争文献に関するいくつかの問題	勝 藤 猛
西洋音楽の器楽演奏導入に当たっての諸問題	巢 山 靖 司
現代青年の行動特性と課題	林 弥 富
佐久間象山と吉田松陰密航事件 (上)	森 藤 一 史
北ユーラシアのスキーと日本 (1)	松 下 唯 夫

予想と経済政策 野 村 茂 治

その他

Contents

研究例会記録

『世界口承文芸研究』第8号 【大阪外国語大学口承文芸研究会】(1987. 3.31)

伝統的言語芸術の通文化的比較研究特集号

第1部 東洋編

兎 の 話 井 本 英 一

「茜さすむらさき野」の解釈 吉 田 金 彦

ビルマの尺度とその表現 大 野 徹

チュラモニの話(ダッカ地方の方言による一つづき) 溝上 富夫・訳

スワヒリ語のことわざ(Ⅰ) 宮 本 正 興

ベトナムにおける短詩型慣用表現—

「^{タイングー}成語」と「^{トゥックグー}俗語」を中心として(Ⅰ) 富 田 健 次

大日如来のイラン的背景 岡 田 明 憲

モンゴル人の始祖伝承(『集史』『トルコ・モンゴル部族誌』

第4章, 第1節序文の翻訳) 志 茂 智 子

イランの昔話 浜 畑 祐 子

エジプト民話集(第三集) 藤 井 章 吾

書評: H.F.O'B.著 “An Indian Protagonist of the Malay Language—

Abdullak “Munshi”, his race and his mother —tongue,” Journal of the Malayan

Branch of the Royal Asiatic Society, Vol.XXX, Pt.2(No.178) 松 尾 大

第2部 西洋編

ロビン・フッド バラッド サイクリ試訳(3)

—『ロビン・フッドと焼き物職人』, 『ロビン・フッドの死』 金 山 崇

「伝説」と「歴史物語」のテキスト構造

——バイエルンの伝説を手がかりとして—— 乙 政 潤

アイスランド古譚『ノルナ＝ゲストの話』 菅原邦城・試訳

ポッジョ・ブラッチョリーニの『冗談集(Facezie)』の輪郭および各作品の要約 米 山 喜 晟

ブラジル民衆文芸における諺

——レアンドロ・ゴメス・デ・バーロスの作品を例として—— ジョゼフ・M・ルイテン, 河野 彰・訳

ポルトガル語教材考(Ⅰ) 林 田 雅 至

チリ・チエロ島の昔話 Antonio Cárdenas Tabies編 三原 幸久・訳

Libro dei sette savi di Roma

—— fiabe italiane の原点 —— 鳥 居 正 雄

『世界口承文芸研究』旧号目次

『英米研究』第15号

林 栄一学長退官記念特集 【大阪外国語大学英語学科研究室】 (1987. 2.28)

来し方を思う 林 栄 一

林 栄一学長学歴職歴

林 栄一学長研究業績

林 栄一先生のご退官にあたって 金 山 崇

文処理(sentence processing)について

—— コンピューターと人間の場合 —— 舟 阪 晃

Gerundの史的解説 加 藤 正 治

The Teaching of Business English at the College Level in Japan Takao Mukoh

Answering Strategies William R. Nelson

Context-Free Languages Revisited Yet Again Ian C. Stirk

Just a Dream?..... Takashi Sugimoto

前置詞とその原義 上 野 義 和

中世英国ロマンス *Eger and Grime* 試訳(1) 金 山 崇

ドラマによるフリーダ・ヴェッチの肖像 舟 阪 洋 子

イギリス文学における非ヨーロッパ像—— 研究の課題と方法 —— 正 木 恒 夫

ワグスにおける「眠り」について 斉 藤 隆 文

アメリカ演劇の誕生と発展 —— 18, 19世紀の演劇事情 —— 田 川 弘 雄

『天使も踏むを恐れるところ』(*Where Angels Fear to Tread*)

—— 生の傍観者フィリップ・ヘリトンの成長のかたち —— 内 田 憲 男

Imagery in Japanese Death Poems and English Poems of War James E. Kulas

グラッドストーンのイギリス帝国認識

—— 第二次ディズレリー内閣の帝国・外交政策批判を中心にして —— 秋 田 茂

(研究紹介) 自由主義の倫理とオプティミズム

—— イアン・プラッドレーのヴィクトリアン・リベラリズムの研究について —— 岡 田 新

Estudios Hispánicos 第12号 【大阪外国語大学イスパニア語研究室

(1987. 3.20)

スペイン語に「未来」はあるか?

同格化された法・時制概念をめざして 出 口 厚 実

セサル・バジェーホとその時代 吉 田 秀 太 郎

Tirano Banderas : Observaciones sobre el personaje y la realidad

..... オスカー・A・マビーラ・マルキーナ

(翻訳)バレリアノ・ボサル：イスパニア芸術の歴史(1) 森 本 久 夫

(史料翻訳)アンドレス・ナバジェロ著 『スペイン旅行記』(2) 大 内 一

イスパニア国銀行制度の発達—II(翻訳) 山 崎 俊 夫

études françaises 第22号 【大阪外国語大学 フランス語学科研究室】

(1987. 3.30)

松井三郎先生を偲んで大阪外国語大学 フランス語学科研究室

デュラスの作品における「読みとり」の問題——「夏の夜の10半」から 赤 木 富 美 子

『もう一つの眠り』から『幻を追う人』へ——兩次大戦間のジュリアン・グリーン(2)——

..... 原 田 武

ヴァレリイの知覚と自我の概念 —— 「カイエ」を中心として 岩 間 正 邦

サルトル,あるいは「意識の複数性」というスキャンダル(2) 三 宅 祥 雄

Patrick Modiano,à la recherche d'une identité Jean-Noël Bolot

19世紀後半パリにおける草創期百貨店の女店員 福 本 逸 美

Enfance, Le Miroir qui revient, L'Amant をめぐって

—— <私>の非在化 —— 熊 野 真 規 子

故松井三郎教授略歴・業績目録

『ロシア・ソビエト研究』第14号 【大阪外国語大学ロシア語学科研究室】(1987. 3.31)

論 文

ロシア語史における* t r tの再編過程について 石 田 修 一

ロシア語動詞の意味分析の方法論に関する基本的視点と教授法的観点 小 野 理 恵

書 評

Иль А. Н. М М.1984.

..... . T

ア・エヌ・シューキン『外国語としての短期学習・教授法』(1984年) 田 中 則 子

追 悼

高橋輝正先生について 小 野 堅

ピヌス教授を追憶する 山 口 慶 四 郎

イフゲーニア・ミハイロブナのこと 田 中 泰 子

バーピンツェフ先生の笑顔 武 藤 洋 二

B. 本学教官による研究活動 [A = 著書・訳書; B = 雑誌掲載論文; C = 口頭研究発表]

[モンゴル語学科]

橋本 勝

- | | | | |
|-----|--|---|------------|
| B 1 | Some Remarks on the Language of the <i>Secret History of the Mongols</i> with Reference to the Deverbal Suffixes -müser, -msar | <i>Fourth International Congress of Mongolists</i> II, Ulan-Bator p.p.421-426 | 1985. 9. |
| B 2 | アルタイ語族 | 「文化人類学事典」弘文堂 p.37 | 1987. 2.10 |
| B 3 | ツングース・マンチュー語派 | 「文化人類学事典」弘文堂 p.495 | 1987. 2.10 |
| B 4 | チュルク語派 | 「文化人類学事典」弘文堂 p.481 | 1987. 2.10 |
| B 5 | モンゴル語派 | 「文化人類学事典」弘文堂 p.783 | 1987. 2.10 |
| C 1 | ルハックワー：現代モンゴル語の若干の同音異義の形態素・語・語群・文の意味について（翻訳） | 日本モンゴル学会春季大会 東京外国語大学 | 1987. 5.23 |
| C 2 | 中国東北部の蒙古諸民族について | 国立民族学博物館共同研究会 | 1987. 7. 4 |
| C 3 | On a form <i>temgu-</i> in the <i>Secret History of the Mongols</i> (Mongolian) | Fifth International Congress of Mongolists, Ulan-Bator, Mongolia. | 1987. 9.15 |
| C 4 | 「元朝秘史」に現われる <i>temgü-</i> (忒古一) と云う語形について (蒙文) | 内蒙古大学蒙古学学术讨论会, 呼和浩特, 中国 | 1987. 9.26 |

[インド・パキスタン語学科]

桑島 昭

B 1	1930年代のインド農民運動 ービハール州農民運動とジャドゥナンダ ン・シャルマー		1987. 3.
C 1	Indian Mutiny in Singapore (1915) at a Turning Point of Asian History	『大阪外国語大学学報』 73号所収	1986.10.29
[インド・パキスタン語科]			
溝上 富夫			
A 1	『シク教ー教義と歴史』 (翻訳)	筑摩書房	1986.12.15
A 2	<i>Language Contact in Panjab A Socio- linguistic Study of Migrants' Language</i>	Bahri Publications Pvt. Ltd. New Delhi	1987. 2
B 1	チュラモニの話 (ダッカ地方の方言に よる一つづき)	『世界口承文芸研究』 第 8 号 pp. 57-79	1987. 3
B 2	ベンガル語の諺	『東南アジア・南アジアの 俚諺資料集』 pp.97-107	1987. 3
B 3	パンジャーブ民族の統合とシク教徒 (翻訳)	東京外大・A・A・研『通 信ー第59号ー』 pp.25-38	1987. 3.25
[ビルマ語学科]			
南田みどり			
B 1	日本語にならない言葉 ビルマ語篇	翻訳の世界 Vol.12 No.6	1987. 6
B 2	On Anti-Fascist Writings of Thein Pe Myint	BURMA AND JAPAN	1987. 9
[ペルシア語学科]			
岡崎 正孝			
B 1	“イラン” : 日本における発展途上地域 研究1978-85/地域編/中東・北アフリカ	『アジア経済』 21巻 9.10 号	1986.10.15

B 2	明治の日本人のみたイラン	『クレセント』21号	1986.12.14
B 3	「見棄てられた農業」	『アジア研ニュース』No.77	1987.2・3月 合併号
C 1	Mambos in Japan-Qanat-Type Horizontal Wells in Central Japan	Centre for Near and Middle East Studies, (SOAS, Univ. of London) & British Ins- titute of Persian Studies	18 March 1987

〔英語学科〕

田尻 雅士

B 1	“The Heroine on the Beach” in <i>Emaré</i> .	『海技大学校研究報告』 第30号 pp.67-85	1987. 3.10
-----	--	------------------------------	------------

〔ドイツ語科〕

乙政 潤

B 1	擬声語の日独対照 (2)	大阪外国語大学学報73	1987. 3.25
B 2	「伝説」と「歴史物語」のテキスト構造	世界口承文芸研究第8号	1987. 3.31
C 1	テキスト構造の日独対照		1987. 6.28

〔デンマーク・スウェーデン語学科〕

菅原 邦城

A 1	〈フレイ神ゴジ〉フラヴンケルのサガ (改訳・その1)	『大阪外国語大学学報』 第73号 pp. 53-67	1987. 3.25
A 2	アイスランド古譚『ノルナ＝ゲストの話』	大阪外国語大学 『世界口承文芸研究』 第8号 pp. 363-397	1987. 3.31
A 3	グヴズベルグル・ベルグスソン「選ばれ	谷口幸男編『現代北欧文学	1987. 9.20

た女」	18人集』 pp. 181-195 (新潮社)	
B 1 “Jag skulle vilja försöka hinna skriva uppsatsen.” — 現代スウェーデン語動詞句〈動詞＋原形不定詞〉に現れる動詞の候補について—	大阪外国語大学デンマーク・スウェーデン語学科研究室 <i>IDUN</i> VII pp. 67-96	1986.12. 1

〔イスパニア語学科〕

山崎 俊夫

B 1 基本人権（第II部）：ペルー国憲法	「学報」72-3文化編	1986.11.28
B 2 基本人権（第III部）：イスパニア国労資関係調整新法1976年4月8日法律第16号に関する分析例	「学報」73	1987. 3.25
B 3 イスパニア国銀行制度の発達－II（翻訳）	「Estudios Hispánicos」12	1987. 3.20

〔中国語学科〕

西村 成雄

B 1 書評「浅田喬二『日本知識人の植民地認識』」	『歴史評論』No.436	1986. 8. (pp.141-144)
B 2 「第二次世界大戦下、中国における『国家建設』をめぐる国共談判（上）－『憲政運動』の政治史的位罫－」	『両大戦間期アジアにおける政治と社会』 (大阪外大)	1987. 3. (pp.33-54)
B 3 「第1章 概観－中国ナショナリズムとしての『抗日救亡』論－	『抗日戦争と中国民衆』 (法律文化社)	1987. 5 (pp.27-36)
B 4 「第2章 東北の植民地化と『抗日救亡』運動」	『同上書』 (法律文化社)	1987. 5. (pp.37-58)

[イスパニア語学科]

出口 厚実

B 1	Un nuevo modo “presuntivo” en substitución de los tiempos futuro y condicional	Linguística Hispánica Vol.9, pp. 19-34	1986.12
B 2	スペイン語に「未来」はあるか？ —同格化された法・時制概念をめざして	Estudios Hispánicos No.12 pp. 1-16	1987. 3.20
B 3	現代口語体スペイン語における音節パタ ンの数量的処理について	特定研究報告書「外国語研究 と言語情報処理」 pp.83-151	1987. 3.25
C 1	音節の数量的処理について		

[言語学]

近藤 達夫

A 1	外国語としての日本語	神戸市外国語大学外国学研 究所	1975. 3.31
A 2	英語の母音	神戸市外国語大学外国学研 究所	1979. 3.31
A 3	日本語とアルタイ諸語—日本語の系統を さぐる—(西田龍雄監訳、4名による共訳)	大修館書店	1981. 7.10
A 4	言語学を学ぶ人のために (西田龍雄編に 分担執筆)	世界思想社	1986. 7.10
A 5	言語と言語学 (翻訳)	岩波書店	1987. 6.22
B 1	英語構造分析のための前提	『神戸外大論叢』26巻 4号	1975.10.
B 2	言語における統語構造の分析(1)～(5)	『神戸外大論叢』27巻 4号、 28巻 4号、32巻 1号、35巻 4号、36巻 5号	1976—1985

B 3	言語における音韻構造の観察(1)～(2)	『神戸外大論叢』29巻 4号、 34巻 1号	1978.10 1983. 8
B 4	英語の能動文と受動文の構造と意味	神戸市外国語大学『外国学 研究IX』	1979. 3
B 5	On the So-called Raising in Japanese and English	Osaka Gaidai Linguistic Circle 『Nebulae』 Vol.10	1984.11
B 6	日・英語の動詞の類型と文の種類	神戸市外国語大学『外国学 研究XVI』	1986. 3
B 7	言語の文型の列挙と機械翻訳	『神戸外大論叢』37巻1～3号	1986. 6
B 8	Enumeration of Sentence Types of Languages and Its Relevance to Ma- chine Translation	M.Nagao (Editor) : Lan- guage and Artificial Intel- ligence (North-Holland)	1987
B 9	日・英語のいわゆる受動文・使役文・難 易文について－いわゆる引き上げ (Raising) の一般化－	大学書林『言語学の視点』 PP. 283-307	1987. 3.31
C 1	対照言語学の方法－文の複合化をめぐる－	京都大学言語学懇話会第3 会例会 (京大会館)	1983.11
C 2	文の複合化のメカニズム	京都大学言語学懇話会第1 会大会 (京大会館)	1985.11.16
C 3	Enumeration of Sentence Types of Languages and Its Relevance to Ma- chine Translation	国際シンポジウム「言葉と 人工知能 (国立京都国際会 議場)	1986. 3.19
C 4	言語学と機械翻訳	近畿音声言語研究会 (大阪 樟蔭女子大学)	1986. 4.19

[法 学]

貝田 守

A 1	債権総論 (甲斐道太郎編) (協同執筆)	第一法規	1987.4. 5
B 1	座談会「現代契約の新局面」	日本評論社 法律時報59巻 3.4号	1987.3.1-4.1
B 2	国家賠償法第一条について —— 登記官の過失 ——	日本法政学会 法政論叢	1987. 5.20
B 3	西ドイツにおける仮登記制度とわが国 における仮登記制度の比較法学的研究 (小川勝久と協同執筆) 有斐閣	「不動産登記手続と実体法」 所収	1987. 6 .30
B 4	不動産登記法100周年記念シンポジウム 研究報告に対する討論 //	// 所収	1987.6.30
B 5	建物登記の誤りと借地の対抗力	日本評論社 法律時報59巻 10号	1987. 9 . 1
C 1	借地・借家法改正の動向	司法書士会館 大阪司法 書士会第3回 研修会	1986.10.18
C 2	ドイツの不当利得について	なにわ会館 tB財産法研究会	1986.10.19
C 3	建物登記の誤りと借地の対抗力	京大楽友会館 民事法研究会	1986.10.26
C 4	最近の立法課題(1)借地・借家法	京大楽友会館 民事法研究会	1986.12.25
C 5	老人ホーム契約	同志社大学 民法学研究会	1987. 7.25

[物理学]

中村 明

B 1	Exact Solutions of the Cylindrical Toda Molecule Equation	<i>Journal of the Physical Society of Japan</i> Vol.56, No.9(1987) pp.3055-3061.	1987. 9.15
-----	--	---	------------

C 1	3+1次元 Toda 方程式の exact solution	日本物理学会 (東北大) 26p-V-3	1987. 9.26
-----	--------------------------------	-------------------------	------------

[生物学]

井上 寛

A 1	殺虫剤で死なないハエ (薬剤耐性)	話題源シリーズ-生物- (東京法令出版) 第25章 4節	1987.9
B 1	THEORETICAL BASES FOR KARYO- TYPE EVOLUTION. I. THE MINIMU- PP.900-920 Vol.128, No.6 M-INTERACTION HYPOTHESIS HIROTANI T. IMAI, TAKEO MARUYAMA, TAKASHI GOJOBORI, YUTAKA INOUE, AND ROSS H. CROZIER	The American Naturalist	1986.12
C 1	近縁種ショウジョウバエの偶発的逆位頻 度の比較	日本遺伝学会第58回大会 (名古屋観光ホテル)	1986.12
C 2	ショウジョウバエ集団の染色体多型現象 について	第6回関西ショウジョウバ エ談話会(大阪府立大学)	1987. 6

[スウェーデン語]

清水 育男

A 1	『スウェーデンの怪奇民話』 (翻訳)	評論社	1987. 4.20
B 1	北欧語における方向を示す副詞について -“hit” と“dit” を中心に-	IDUN VII	1986.12. 1
B 2	SOME REMARKS ON SOUND CHANGES	『大阪外国語大学学報』 第73号	1987. 3.25

[保健体育]

辻 忠

B	大学生の生活時間構造の解析 -数量化分析Ⅲ類による検討	「学校保健29(5),pp236-242」	1987. 5. 1
---	--------------------------------	-----------------------	------------

〔保健体育〕

松下唯夫

A	親と子のスキー教室	YMCA出版	1987. 1.30
B 1	アブ・ハミド旅行記による北ユーラシアのスキー	第73号 (1986)	1987. 3.25
B 2	北ユーラシアのスキーと日本 (1)	国際関係論の総合的研究 (1985.86)	1987. 3.31
C 1	アブ・ハミド旅行記にみるスキーの信憑性について	日本体育学会第38回大会号	1987. 9.12

〔留学生別科〕

山本 進

A 1	日本語初級文型の教案「研究」-『基本文型』（大阪外大留別編）を中心として-		1987. 3.31
B 1	馬場辰猪という人	『言語学の視界』	1987. 3.30

〔留学生別科〕

角道 正佳

B 1	「岡山方言における特殊拍とアクセント」	『音声言語』 I pp.75-87	1985.10. 1
B 2	「分節音とアクセント（5） -岡山方言の分析から-」	『大阪外国語大学学報』 第71-1号 pp.41-53	1986. 3.31
C 1	京都方言の数詞+助数詞のアクセント	近畿音声言語研究会第11回 (大阪樟蔭女子大学)	1987. 4.18